



# 地区図書館だより

## 6月号

編集・発行  
 ・西部地区図書館 〒084-0907 釧路市鳥取北 8-3-10 コア鳥取 / 電話 0154-53-3499  
 ・東部地区図書館 〒085-0803 釧路市益浦 1-20-20 コア大空 / 電話 0154-91-0604  
 ・中部地区図書館 〒085-0062 釧路市愛国 191-5511 コアかがやき / 電話 0154-38-5499  
 開館時間 9:30 ~ 19:30

### お知らせ

西部地区図書館はコア鳥取内の施設の一つで、すぐ隣には公園が広がっています。子どもからお年寄りまで、幅広い年齢層の方々にご利用いただいています。そんな西部地区図書館では、毎月第一土曜日(※)の午後2時から『大人の絵本時間』という絵本の読み聞かせを行っています！子どもだけでなく、大人にも絵本の魅力を今一度伝えたい！スタッフのそんな思いから始まったこの企画は、今年の4月で一周年を迎えました。今月は7日に開催します。どなたでも気軽に参加できますので、ぜひご来館ください。お待ちしております！※月によっては、第二土曜日に開催する場合があります。



### 特集・催し

- <西部地区図書館> 「ドキドキ♡キュンキュン 恋愛小説」「パンダとパン、だ」「脳にいいこと💡本」  
 【おはなし会】 毎週 水曜日 15:00~15:30 ~ 4日、11日、18日、25日  
 【大人の絵本時間】 毎月第1土曜日 14:00~14:20 ~ 7日



- <東部地区図書館> 「ようこそ 空想の世界へ」「ファインダーを覗いて」「聞こえる音は」  
 【おはなし会】 毎月第2・4日曜日 11:00~11:30 ~ 8日、22日  
 【大人の絵本時間】 毎月第3日曜日 11:00~11:20 ~ 15日



- <中部地区図書館> 「世界をめぐる」「おいしいもの たべよう!」「なつの絵本」  
 【おはなし会】 毎週 木曜日 11:00~11:30 ~ 5日、12日、19日、26日  
 【かみしばい】 毎月第2土曜日 11:00~11:30 ~ 14日



### 地区図書館カレンダー

中央図書館、阿寒、音別とは休館日が異なる場合があります

<https://kushirolibrary.jp/>



facebook 釧路市中央図書館

Instagram @kushiro\_lib

釧路市図書館公式 @Library946

釧路文学館公式 @bungaku0203

#### 2025年6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					



休館日

#### 2025年7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

おすすめ新着本 西部地区図書館

『ここは、ようかい  
チビッコえん』

富安 陽子/文 大島 妙子/絵  
福音館書店  
2025.2 分類：E/オ

ここは、元気な妖怪の子どもが通う「ようかいチビッコえん」。朝は一緒にようかいたいそう。その次は遊びの時間、それからみんなで散歩に出発。たくさん歩いて帰ったら…。個性豊かな妖怪の子どもたちが園で送る、にぎやかな一日を描いた一冊。

『歌舞伎町ララバイ』

染井 為人/著  
双葉社  
2025.3 分類：F/ノ



中学卒業と同時に地元を飛び出し、歌舞伎町に辿り着いた15歳の七瀬。この街は少女にとって、どんな者でも分け隔てなく迎え入れてくれる、安息の地だった。ところが仲間の死をきっかけに闇社会や、子どもを食いものにする大人たちへの復讐を誓い立ち向かっていく。

『図解で学ぶめくるめく  
日本語史の世界』

今野 真二/著  
淡交社  
2025.2 分類：810/K

長い長い日本の歴史のなかで、日本語はどのように変化していったのか。奈良時代以前から近代に至るまでの推移を軸に、文法や語彙、オノマトペなどの様々な項目から、図解と併せて詳しく解説。日本語史の世界がぎっしり詰め込まれています。

おすすめ新着本 東部地区図書館

『純喫茶クライ』

吉田 桃子/作  
岩崎書店  
2025.2 分類：9/ヲ

辛い思いをしている子どもの前に、ある日突然現れる「純喫茶クライ」。扉を開けると、ミルクセーキや、プリンアラモード、ホットケーキなど、心躍るメニューたちが待っています…。明日を生きる希望が生まれる物語。

『しらゆきの果て』

澤田 瞳子/著  
KADOKAWA  
2025.2 分類：F/サ

六十路を越した老境の絵師・喜平治(宮川一笑)は、肉筆美人画の名手・菱川師宣の曾孫である伊平の面倒を見ることになるが…。美に魅了された人々の営みを描いた歴史小説集。



『世界の墓地』

アラステア ホーン/著  
大島 聡子/訳  
日経ナショナルジオグラフィック  
2025.2 分類：385/H

ときに美しく、陽気で、華やか。ときに不気味で、風変わり…。先史時代から現代にかけて、地球上のありとあらゆる場所に造られたさまざまな墓地を、200点を超える写真で紹介する。世界の墓地MAPつき。

おすすめ新着本 中部地区図書館

『じんせいは  
しがみついてなんぼです』

木坂 涼/詩 長谷川 義史/絵  
フレーベル館 2025.2 分類：911/キ

詩人・木坂涼の動物をテーマにした詩に、絵本作家・長谷川義史の絵が添えられています。みのむしやモグラやカマキリなど沢山の動物が登場。さて問題です。「しがみついてなんぼです」と言っているのは誰でしょう？

『マイ・  
グレート・ファーザー』

平岡 陽明/著 文藝春秋  
2025.2 分類：F/ヒ

かつて売れっ子カメラマンだったが今や仕事もない時岡直志は、カメラマン廃業を決意する。これが最後のカメラ仕事と出張に出た直志は30年前に死んだ父と出逢い…。人生のどん詰まり、死んだ父と過ごした奇跡の3日間を描く。

『ひのえうま』

吉川 徹/著  
光文社  
2025.2 分類：387/K



高度経済成長只中の1966年、日本の出生数が統計史上最低を記録した。その原因となったのが60年に一度の干支、丙午(ひのえうま)にまつわる迷信だった。迷信が成立した江戸期にまでさかのぼり、社会現象として読み解く。